

## 救急・災害看護研究センター平成 30 年度活動報告

運営内容	事業名	対象者	開催月日（予定）	内容
1. 教育	原子力施設視察研修	3 年生 40 名程度の希望者	9 月 25 日 26 日	放射線医学総合研究所視察、原子力科学研究所視察へ 3 年生 35 名、教員 1 名が参加した。
	シミュレーション・ラボの設置と運営	全学生		平成 30 年 9 月 1 日～3 月 31 日までの期間で、学生 2 名の利用があった。また、2 年生に対し、成人急性看護学演習において、シミュレーショントレーニングを 2 回行った。
1. 教育 3. 地域貢献	敦賀消防団機能別班（学生団員）活動	学部 3～4 年生、院生	4 月	3 年生 4 名が学生団員として新しく入団した。現在、4 年生 10 名、院生 1 名の合計 15 名が活動している。
			6 月 5 日	敦賀気比高等学校の救命講習に、学生 5 名、教員 2 名が参加した。
			6 月 12 日	敦賀気比高等学校の救命講習に、院生 1 名、教員 1 名が参加した。
			6 月 19 日	敦賀気比高等学校の救命講習に、院生 1 名、教員 1 名が参加した。
			6 月 20 日	保育士対象の普通救命講習に、院生 1 名、教員 1 名が参加した。
			9 月 11 日	敦賀気比高等学校の救命講習に、学生 4 名、教員 1 名が参加した。
			9 月 14 日	東浦小中学校の救命講習に、学生 2 名が参加した。
			9 月 18 日	敦賀気比中学校の救命講習

				に、学生 4 名、教員 1 名が参加した。
			10 月 7 日	福井国体空手道大会が敦賀市総合運動公園で開催され、学生 1 名が救急救命士とともに救護に参加した。
			11 月 18 日	松陵中学校を会場として行われた敦賀市総合防災訓練に 4 年生の学生団員 10 名を含む、救急・災害看護学分野の学生 15 名と教員 2 名が参加した。
			12 月 20 日	平成 30 年総務大臣感謝状贈呈式に消防団 2 名および教員 1 名が参加し、本学学生団員が表彰された。
			12 月 25 日	平成 30 年総務大臣感謝状贈呈式に関連し、敦賀市長報告を学生 2 名、教員 1 名で行った。
			1 月 15 日	敦賀高校の救命講習に、学生 2 名が参加した。
	AHA BLS Hearth Care Provider Course の開催	既卒生 看護師	7 月 16 日	既卒生 16 名、実習病院先看護師 1 名が受講した。指導として教員 1 名が参加した。 AHA: American Heart Association BLS: Basic Life Support
2. 研究	救急・災害看護の研究支援	看護師 保健師 助産師 他 大学 連携	継続 (平成 29～)	『原子力災害対応に強い放射線看護人材育成プログラム (福井モデル) の構築』プロジェクトについて担当した。
3. 地域貢献	講演・研修会等	市民 団体	10 月 28 日	地域・在宅ケア研究センターからの依頼で、健康講座において、学生 4 名と教員 1 名が CPR 体験を市民向けに行った。

	広報活動	市民	10月6日	『原子力の科学館 あつとほうむ』のイベントに救急・災害に関する体験コーナー（異物除去法と CPR の体験）を設置し、学生 2 名、教員 1 名が参加した。
			11月3日4日	『原子力の科学館 あつとほうむ』のイベントに救急・災害に関する体験コーナー（異物除去法と CPR の体験）を設置し、学生 4 名、教員 3 名が参加した。
			12月3日	福井県安全環境部危機対策・防災課より消防団入団促進パンフレットへの県内消防団員の写真及びコメントの掲載依頼があり、消防団の学生 1 名を推薦し掲載された。
	救急・災害看護研究センター運営に関する こと		9月12日	敦賀美方消防組合消防本部において、敦賀市総合防災訓練打ち合わせに教員 1 名が参加した。
			10月31日	敦賀市総合防災訓練打ち合わせ（2回目）として、敦賀美方消防組合消防本部の担当者と教員 1 名で打ち合わせを行った。
	4. その他	その他		2月4日

以上

その他：救急・災害看護研究センター 活動写真

敦賀市総合防災訓練（学生消防団活動）



あっとほうむイベント（救急・災害看護学分野学生生活動）



地域・在宅ケア研究センター主催 健康講座（救急・災害看護学分野学生生活動）



敦賀高等学校 1 年生 救急法講習会（学生消防団活動）

